

- 2 エッセイ／“おかね”を語る
ケチとユーモア タレント 清水ミチコ
- 4 インタビュー／扉を開く
田臥勇太 プロバスケットボール選手
出合いを重ねて燃やし続けるバスケットボールへの情熱
- 9 地域の底力——愛媛県宇和島市
地域の宝を未来へと継ぐその思いが人を動かす
愛媛県宇和島市
- 16 対談／守・破・創
杉村太蔵 コメンテーター
野口 旭 日本銀行政策委員会 審議委員
苦しむ就職氷河期世代に伝えたい 人生 100 年時代のトップを走れ
- 20 FOCUS → BOJ 50 日本銀行ニューヨーク事務所
海外事務所の仕事 世界の金融の中心にて
- 24 日本銀行のレポートから
「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) —2025年4月—
- 26 「金融システムレポート」—2025年4月—
- 32 トピックス
国際コンファランスを開催 ほか
- 35 AIR MAIL from Beijing
多彩な中国料理 (欧州料理との比較)



表紙のことは

日本銀行水戸事務所は、本店の国庫統括事務を疎開させる目的で設置した国庫局水戸分室を、昭和二十年(一九四五)八月一日に改組し、水戸駐在員事務所として茨城県水戸市に開設されました。

第二次世界大戦における本土空襲が激しくなり、日本銀行本店から周辺地域への現金回送が困難となる中、地域における銀行券供給に支障をきたす恐れが生じたため、分室を事務所に改組し銀行券の受払を行うこととしたものです。

表紙の店舗は、昭和二十年(一九四五)八月二日の水戸市の空襲で、大部分を焼失した常陽銀行本店の建物です。

水戸駐在員事務所の開設の際は、設置場所を常陽銀行本店としていましたが、実際に入居した場所は、そこから西に二キロメートルほど離れた馬口(ばくちぐち)町の建物であったことから、奇跡的に被災を免れました。

その後、昭和二十一年(一九四六)七月に水戸事務所に改称されました。

開設八〇周年を迎える水戸事務所(現在、常陽銀行本店別館内に入居)は、これからも地域経済の円滑な発展を縁の下から支えていきます。

裏表紙の写真は、常陽銀行所蔵のものです。



表紙・画 北村公司